

■農地利用最適化推進委員の応募の状況(最終公表)

【応募の状況】

受付 番号	氏名	職業	年齢	性別	経歴	応募の理由	農業経営状況 耕作面積 従事日数	農業委員会委員への 推薦応募の有無
1	米川 直樹	大学職員	77	男性	元 山口女子大学勤務 元 皇學館大學勤務 元 三重大学教育学部勤務 元 びわこ学院大学勤務 四日市看護医療大学勤務 農地利用最適化推進委員	私の居住する徳田地区では、令和8年度でほ場整備事業が完成して約90haの大区画農地が造成され、パイプラインによる給水設備なども完備される。新たな農業のためのハード面が完成するが、農業経営を推進するためのソフト面の充実が期待されるところである。 また、平成27年から徳田地区ほ場整備事業推進に関わる委員として活動してきている中で、造成された優良農地の利活用の検討を通して、地域の発展や地域づくりにも貢献できればと思い応募した。	300㎡	無
							50日	
2	平子 正一	会社員	63	男性	元 鈴鹿市役所職員 東洋食品(株)社員	私自身は小規模な土地の所有に留まり、農業としての経験はございませんが、地域全体の農地利用の最適化や農業の未来について考え活動したいと思います。	2,247㎡	無
							50日	